

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	インターンシップ 1
科目基礎情報					
開設学科	電子・電気科	コース名	電気工学コース	開設期	通年
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	インターンシップ
教科書/教材	教材はインターンシップ先による				
担当教員情報					
担当教員	森田 秀之		実務経験の有無・職種	無	
学習目的					
キャリアデザイン系の科目で学んだ社会人・組織人としての行動やマナーの基礎をもとに、実践的に社会人としてのマナーや基礎知識、新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性について学ぶ。仕事そのものだけでなく、受け入れ先企業の組織風土や人間関係も含めて総合的に「仕事」について体感することを目的とする。					
到達目標					
キャリアデザイン系の科目で学んだ社会人・組織人としての行動やマナーの基礎をもとに、実践的に社会人としてのマナーや基礎知識、新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性の習得を目指す。インターンシップで企業・社会の仕組みを実体験することで、職業選択の際に役立てることが出来るようになることを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	インターンシップを実施する企業で、就業体験をする。事前に届け出が必要。インターンシップ終了後に参加レポートを提出する。授業としての要件を満たすためにはインターンシップ先で5日以上の実習を行うことが必要である。インターンシップ参加が決定した学生には、事前ガイダンスを行う。この授業は実務経験の豊富な企業の指導者の下で社会人としての業務経験を得ることができる実践的科目である。				
注意点	必ず事前にインターンシップ企業、担当者、実施時期を教員に申し出を行い許可を得ること。事後、もしくはすでにインターンシップ開始後に申し出た場合、単位認定はできない。参加者は、必ずインターンシップ保険に加入のこと。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
	平常点	40%	インターンシップ先担当者からの「評価報告書」		
授業計画（1回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1 回	実習内容はインターンシップ先による。		各回の到達目標はインターンシップ先による		
			【最終到達目標】		
			社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる		